

第 50 回 もも脳ネット 理事会（コアメンバー会議） 議事録

日 時：2023 年 2 月 21 日（火）18：30～19：30

場 所：WEB にて開催

出席者：岡山医療センター（田中 MSW）

岡山赤十字病院（田村 MSW、常長事務）

岡山光南病院（宮森医師、平川 MSW）

岡山中央病院（平野医師）

岡山里ハビリテーション病院（鼠尾医師、山崎 MSW）

岡山旭東病院（片岡 PT、片岡 MSW、細谷事務）

岡山ろうさい病院（足立医師、福島管理栄養士）

岡山市立市民病院（出口医師、梅田看護師）

岡山協立病院（荒島リハビリ、湯本事務）

かどや歯科医院（角谷医師）

あいの里クリニック・歯科（山本医師）

岡山県介護支援専門員協会（丸田 CM）

岡山県歯科衛生士会（中山歯科衛生士）

備前保健所保健課地域保健班（東原氏、井上氏）

川崎医科大学総合医療センター（井上医師、鈴木 MSW、石山 MSW、桑田 MSW、池田 MSW）

計 15 設 28 名（敬省略・順不同）

議 事

1. 脳卒中地域連携普及推進強化事業について

2022 年度の幹事病院である川崎医科大学総合医療センターより下記報告を行った。

- ・ 2022 年度もも脳ネット連携フォーラムを 2023 年 2 月 4 日（土）13：30～16：00「脳卒中の口腔健康管理」をテーマにて開催を行った。第一部は、あいの里クリニック・歯科（山本医師）、かどや歯科医院（角谷医師）、岡山県歯科衛生士会（中山歯科衛生士）、岡山済生会総合病院（木村摂食・嚥下認定看護師）、川崎医科大学総合医療センター（横山言語聴覚士、鈴木管理栄養士）より講演を行い、第二部は「脳卒中の口腔健康管理」についてシンポジウムを行った。
- ・ 講演後のアンケート結果では講演に対して「満足」が 9 割、シンポジウムに対しては「満足」「ほぼ満足」が 8 割を超える結果となった。参加者の所属地区は岡山市が中心であったが、倉敷市や瀬戸内市からの参加もあった。職種は看護師（24%）、社会福祉士（14%）、医師（12%）が多かった。
- ・ 脳卒中普及啓発クリアファイル（表面：脳卒中早期発見チェック項目、裏面：家族等の緊急連絡記載欄）を作成し、もも脳ネット参加機関等（109 機関）に協力要請し、患者及び地域住民などへ配布した。
- ・ 来年度の脳卒中地域連携普及推進事業の委託については岡山赤十字病院と岡山光南病院へ相談中である。

2. 地域連携パスの情報共有の方法について

- ① 川崎医科大学総合医療センターより下記報告を行った。

- ・ 以前より課題となっていた地域連携パスの改訂を実施した。
- ・ 2022年度の連携フォーラムにて脳卒中患者の栄養や口腔の重要性を認識する結果となったため、来年度に新たに栄養や口腔の項目について改訂を進めていくこととなった。

② 地域連携パスの情報共有のツールについて下記内容で進めていくこととなった。

- ・ 現在、ケアキャビネット機能を利用して地域連携パスの情報共有を行っている医療機関より、今後はケアキャビネットの使用を中止し、CD-ROMを使用していくとの報告があった。既に、CD-ROMと紙媒体で運用している医療機関については従来通り運用することになり、もも脳ネットとしての今後の情報共有ツールはすべての機関においてCD-ROMと紙媒体となった。

3. その他

今後の理事会開催方法について

- ・ オンライン開催だけでなく、対面での開催を考えており、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮しながら開催方法を検討していく。

【今後の会議日程】

- ・ もも脳ネット運用会議（運用総会）

日時：開催未定

- ・ 理事会

日時：開催未定

（書記 川崎医科大学総合医療センター：桑田）